

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 MF C-11 N-1R パートA (三菱カラーネガフィルム用発色現像補充液)
会社情報 会社名 : 三菱製紙株式会社
住所 : 〒130-0026 東京都墨田区両国2丁目10番14号
担当部門 : 技術環境部
問い合わせ窓口 : イメージング事業部 I J・フォト営業部 (電話番号03-5600-1479)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 : 区分1

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分外

皮膚腐食性/刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : 区分2

*危険/有害性の大きさ (区分) は、数字の小さいほど危険性/有害性が高い。

*記載のないものは、分類対象外または分類できない。

ラベル要素

絵表示



腐食性



感嘆符

注意喚起語

警告

危険有害性情報

金属腐食のおそれ (区分1)
皮膚刺激 (区分2)
強い眼刺激 (区分2)

注意書き

【予防策】

他の容器に移し替えないこと。
取扱い後は手をよく手を洗うこと。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
保護手袋を着用すること。

【対応】

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

物的被害を防止するため流出したものを吸収すること。

【保管】

堅い内張りのある防腐容器に保存する。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別

: 混合物

一般名

: 発色現像補充液

成分及び含有量

化審法

CAS No.

含有量%

炭酸カリウム	(1)-153	584-08-7	20-40
亜硫酸ナトリウム	(1)-502	7757-83-7	1-5
ジエチレントリアミン五酢酸	(2)-1273	67-43-6	1-5
水酸化カリウム	* (1)-369	1310-58-3	0.5-1.5
水	対象外	7732-18-5	50-70

* : 安衛法通知対象物質

4. 応急措置
- 吸入した場合 : 直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移し、安静につとめてください。その後、医師の手当てを受けてください。
 - 皮膚に付着した場合 : 強アルカリの製品なので、石鹼は用いず大量の水又は微温湯で十分に洗い流してください。痛みが残る場合は医師の手当てを受けてください。汚染された衣服等は、十分洗浄した上で使用してください。
 - 眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で数分間目を洗浄したのち、眼科医の手当てを受けてください。
 - 誤飲した場合 : 水で口の中を良く洗ったのち、医師の手当てを受けてください。コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませ、胃内で薄めても良いです。但し、かえって危険が増すため吐き出させてはなりません。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用してください。

5. 火災時の措置
- 消火剤 : 散水、炭酸ガス、粉末消火器、泡消火器等
 - 使ってはならない消火剤 : 通常の条件下では、不適切な消火剤はない。
 - 特定の消火方法 : 周辺火災の場合、可能ならば移動可能な容器は速やかに安全な場所してください。関係者以外速やかに安全な場所に退去させてください。漏出した物質や消火用水等が、河川等に排出されないよう配慮してください。
 - 保護具等 : 消火の際は適切な保護具（自給式呼吸器具、及び完全保護具等）を着用してください。熱により成分が分解してCOx、SOx、NOxガスが発生する場合があります。風上から消火活動を行ってください。

6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項 : 適切な保護具（保護眼鏡、保護手袋等）を着用して回収してください。
 - 環境に対する注意事項 : 廃液が河川等に排出されないように注意してください。
 - 除去方法 : 漏洩した薬品を適切な方法で回収したのち、漏洩箇所を大量の水で洗い流してください。回収したものを廃棄の場合は関係法令に従ってください。

7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
 - 技術的対策 : 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないようにしてください。取扱い後に、手や顔等をよく洗ってください。
 - 局所排気・全体換気 : 作業場は換気を充分に行ってください。
 - 注意事項 : 作業後には、手、顔等をよく洗ってください。
 - 保管 : 直射日光を避け、涼しい場所に置いてください。開封後は全量使い切ってください。子供の手の届くところには置かないでください。

8. 暴露防止及び保護措置
- 設備対策 : 換気扇による強制換気を行ってください。また、作業場の近くには手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手や顔をよく洗ってください。
 - 管理濃度 安衛法管理濃度 : 未設定
 - 許容濃度 日本産業衛生学会 : 水酸化カリウム 2mg/m³ (最大許容濃度)
ACGIH/TWA : 水酸化カリウム 2mg/m³ (天井値)
 - 保護具 呼吸器 : 適切な呼吸用保護具
 - 手 : 不浸透性保護手袋
 - 眼 : 保護眼鏡、及び顔面保護具
 - 皮膚及び身体 : 保護衣

9. 物理的及び化学的性質
- | | | | |
|-----|---------|-----|----------------|
| 形状 | : 液体 | 色 | : 無色 |
| 臭い | : ほぼ無臭 | pH | : 13.4 |
| 沸点 | : ~100℃ | 融点 | : ~0℃ |
| 引火点 | : 引火性なし | 溶解度 | : データなし (水に易溶) |
| 蒸気圧 | : データなし | 比重 | : 1.346 |

10. 安定性及び反応性
- 安定性 : 通常の実験条件では安定である。
 - 反応性 : 強酸と混合すると有害な亜硫酸ガスが発生する懸念がある。
 - 避けるべき条件 : 直射日光、凍結
 - 混触禁忌物質 : 強酸
 - 分解による有害性 : 硫酸化合物（亜硫酸ガス等）、窒素化合物、一酸化炭素、炭酸ガス
 - その他 : 金属を腐食する。

- 1 1. 有害性情報
 急性毒性LD50 : >2000mg/Kg (ラット経口)
 皮膚腐食性・刺激性 : 刺激性あり
 (一次刺激性インデックス (P. I. I.) : 2.75、日本白ウサギ)
 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 刺激性あり
 (急性眼刺激指数 : 36.3、日本白ウサギ)
 呼吸器感作性又は感作性 : データなし
- 1 2. 環境影響情報
 生態毒性 : データなし
 残留性・分解性 : データなし
 生態蓄積性 : データなし
- 1 3. 廃棄上の注意
 自社で排水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上、産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を添えて、運搬、処理を委託してください。
 原液のまま廃棄する場合は特別管理産業廃棄物に該当しますので、特別管理産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に、特別管理産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を添えて、運搬、処理を委託してください。
 汚染容器・包材 : 内容物を完全に除去した後に処分してください。
- 1 4. 輸送上の注意
 船舶輸送は危規則の規定に従ってください。航空輸送はIATA規則の規定に従ってください。
 国連番号 : UN3266
 国連分類 : クラス 8
 容器等級 : III
 緊急時応急措置指針番号 : 154
- 1 5. 適用法令
 安衛法 (通知対象物質) : 水酸化カリウム
 化管法 : 非該当
 毒劇法 : 非該当
 消防法 : 非該当
 船安法 : その他の腐食性物質 (クラス 8)
 航空法 : その他の腐食性物質 (クラス 8)
- 1 6. その他の情報 (記載内容の問い合わせ先、引用文献等)

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。作成の目的は製品の安全に関わる情報を提供するものであって、性能・品質を保証するものではありません。記載事項は今後の知見により改訂されることもあります。記載内容の内、含有量・物理化学的性質などの値は保証値ではありません。注意事項は通常の実施を対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点をご考慮願います。危険・有害性の情報は必ずしも充分でないため、取扱いには充分注意してください。本 MSDS に記載のラベル要素は、実際の製品には表示されない場合があります。